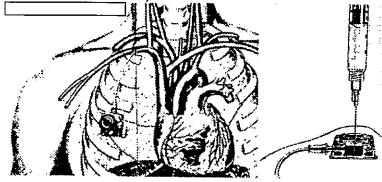


皮下埋め込み式中心静脈カテーテル



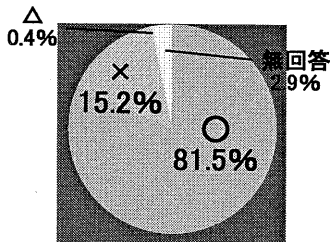
川越厚編：家庭で看取る癌患者－在宅ホスピス入門  
(メヂカルフレンド, 1991)

在宅ホスピスケアの医療内容  
IVH

(00/07～02/06)

	症例数	比率 (140例中)
通常ライン	7	5%
V-ポート	14	10%
Broviacカテーテル	2	1.4%

在宅ケアデータベース登録医療機関中  
IVH可能な医療機関

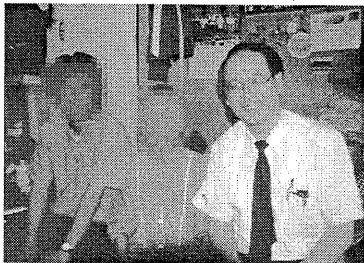


全412登録医療機関中

在宅でIVHはどのように行なわれるか  
－ホームケアクリニック川越の場合－

- 1) IVHラインの設置・・・・・・・・病院医師
- 2) 薬液の処方, 訪問服薬指導の指示・・・在宅主治医
- 3) 薬液の配送, 訪問服薬指導・・・・薬剤師,  
訪問看護師同行
- 4) 家族への説明・指導・・・・薬剤師, 訪問看護師
- 5) 日常的なHPN管理・・・・訪問看護師, 在宅主治医
- 6) 緊急時の連絡体制・・・・訪問看護師, 在宅主治医

在宅でのIVH ー卵巣がん症例ー

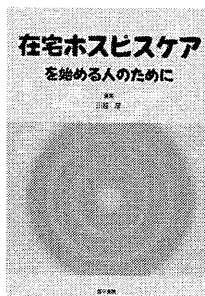


60歳 女性 卵巣がん

なぜ, このような医療が  
日常的に在宅で可能なのか?  
－ホームケアクリニック川越の場合－

1. フィロソフィーの共有
2. 専門職同士の協働
3. 看護師の資質, 専門性
4. 情報の共有
5. 定期的な勉強会
6. 医師・看護師の緊急時連絡体制

### 1. フィロソフィーの共有



### 2. 専門職同士の協働 —薬剤師とのチームワーク—



訪問前の打合せ

### 3. 看護師の資質, 専門性



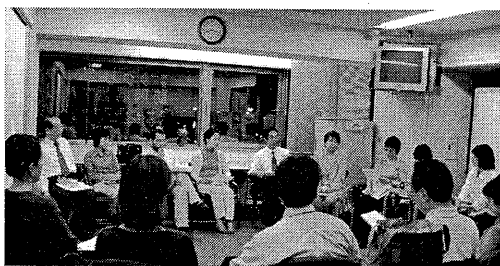
パリアンスタッフ

### 4. 情報の共有



医師と訪問看護師の定例カンファレンス

### 5. 定期的な勉強会



パリアン 定例チームカンファレンス

### まとめ

1. (在宅)医療の現状に見合った法整備の検討が必要
2. 未来を見据えた法整備が必要
3. 医療供給サイドの質をどのように保証するかが重要